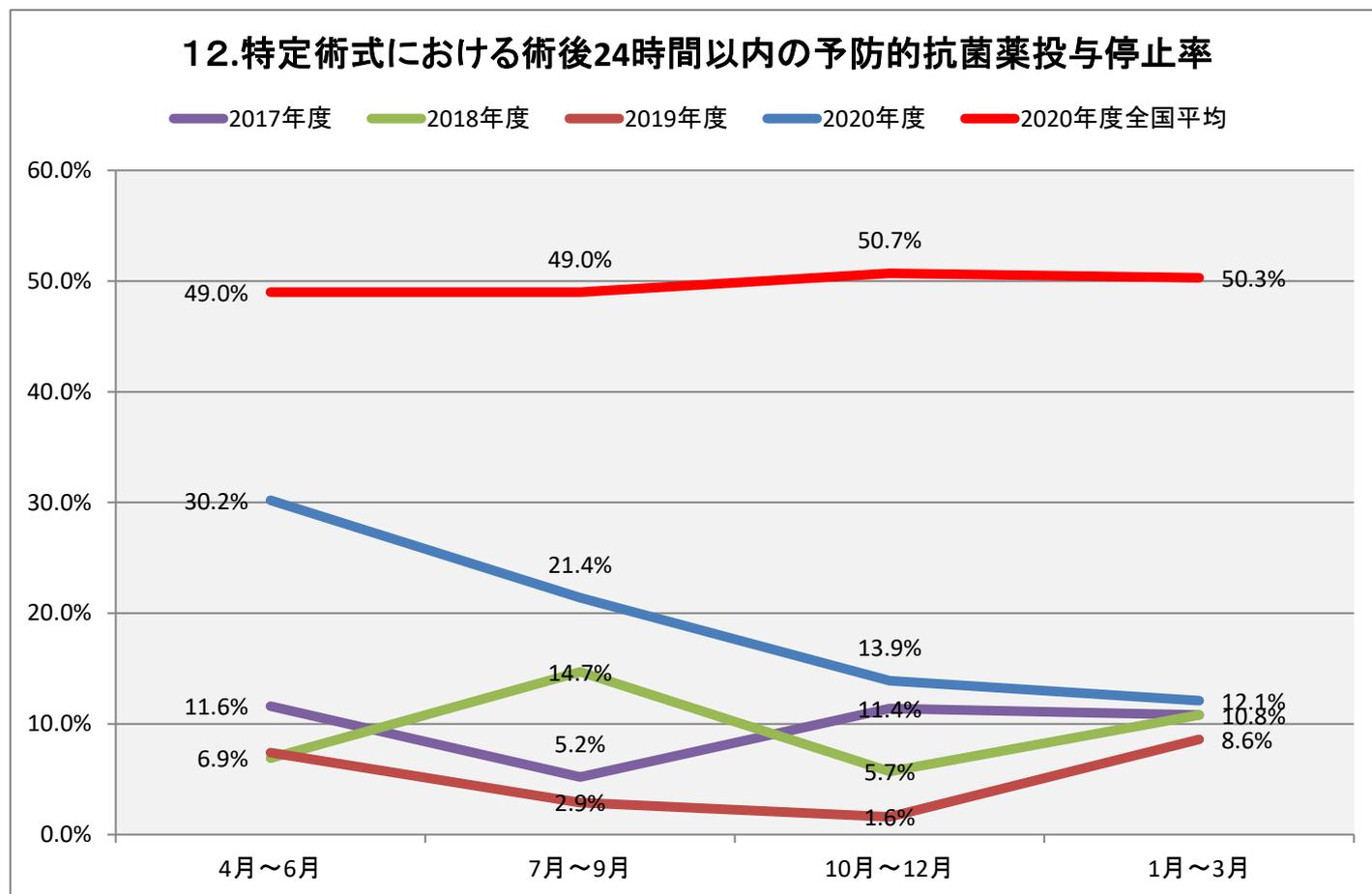


12. 特定術式における術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2020年度	30.2%	21.4%	13.9%	12.1%
2019年度	7.4%	2.9%	1.6%	8.6%
2018年度	6.9%	14.7%	5.7%	10.8%
2017年度	11.6%	5.2%	11.4%	10.8%
2020年度全国平均	49.0%	49.0%	50.7%	50.3%

(2) 指標の説明

手術後に、手術部位感染が発生すると、入院期間が延長し、入院医療費が増大します。その予防策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があります。手術開始から終了後2～3時間まで、体内の抗菌薬濃度を適切に保つことで、感染を予防できる可能性が高くなります。

(3) 定義

分子：術後24時間以内（冠動脈バイパス手術またはその他の心臓手術の場合48時間以内）に予防的抗菌薬が停止された手術件数

分母：特定術式の手術件数

※特定術式・・・大腸手術、子宮全摘除術、冠動脈バイパス術、その他の心臓手術